

**AIエージェントを活用し新たな保険薬局向けサービス開発へ**  
10月開催の薬剤師向け学会大会にプロトタイプを参考出展



AIエージェントが各種サービスを束ねて薬局業務全体を効率化

三菱電機デジタルイノベーション株式会社(東京都千代田区、代表取締役 取締役社長:武田 聡)は、「AI エージェントが生み出す新たな薬局体験」をコンセプトとし、レセプトコンピュータ<sup>※1</sup>(以下「レセコン」と電子薬歴<sup>※2</sup>を融合した「保険薬局向けオールインワンプラットフォーム」の開発に着手しました。

AIエージェント(自律的に最適な手段を選択し必要な作業を遂行する技術)分野については、株式会社mediLabからの技術協力を得ることで開発の加速を図り、2026年度中のサービス提供開始を目指しています。

なお、本サービスのプロトタイプを、第58回 日本薬剤師会学会大会(会期:2025年10月12日(日)~13日(月・祝)、会場:国立京都国際会館)をはじめ、各種イベントに参考出展します。

### サービス開発の狙い

高齢化社会の進展や社会保障費の増大に伴い、保険薬局には地域医療サービスの中心的役割を担うことが期待されています。

一方、保険薬局向けには、電子薬歴を中心に対人業務を支援する様々なシステムが各社から提供されていますが、レセコンにおいては抜本的な業務効率化に繋がるシステムが提供されておらず、異なるメーカーの電子薬歴とレセコンを利用するケースが見受けられます。その結果、画面の操作性や認証方式が異なる、データの二重入力が必要になる、販売・保守サポート窓口が異なる等の課題がありました。

そこで、AIエージェント技術を活用し、真に保険薬局を支える「オールインワンプラットフォーム」のサービス開発に着手しました。本サービスにより、レセコンと電子薬歴をシームレスに結び付け、新しい薬局業務を提案することで、薬局業務全体を効率化します。

※1 処方箋受付から会計・保険者へのレセプト請求までを行う保険薬局の基本となるシステム。当社では、前身の会社を含めて過去40年近くに渡って保険薬局システム「調剤Melphin/DUO」をはじめとしたレセコンを開発・販売。

※2 保険薬局において、患者の薬剤服用歴(薬歴)を電子的に記録管理するシステム

当社は、次世代コミュニケーションサービス「AnyCOMPASS」※3を立ち上げ、第一弾としてクラウド版電子薬歴サービスを2023年6月から販売を開始しました。さらに、生成AI技術を活用した電子薬歴向け新サービス「AIアシスタント」※4を2025年1月からサービスインしていますが、AI技術を積極的に取り入れることで、保険薬局を支えるサービス拡充を図って参ります。

## サービスの特長

### ①AIエージェントサポート

処方データの自動入力や業務提案を行う他、処方内容のチェックや調剤完了時間の目安提示等、薬剤師の業務を支援します。

### ②オートレセプション

薬剤師アバターが受付を担当し、事前予約やマイナンバーカードを利用してスムーズに処方箋を受け付け、必要な質問を自動で行います。

### ③オールインワン

レセコンと電子薬歴の違いを意識することなく、薬剤師が一つの画面で業務を完結できるように、処方箋受付から服薬指導・薬歴作成までシームレスに行うことができます。

The screenshot displays a medical software interface for a pharmacist. At the top, there's a header with the user's name '三菱 悟' and various system information. Below that, there's a section for '処方せん入力「新規」' (New Prescription Entry). The main area shows a list of prescriptions with columns for 'Rp', '薬品名' (Drug Name), '分量' (Quantity), '公費' (Public Fee), '包装' (Packaging), '投与' (Administration), '変更' (Change), '理由' (Reason), and 'マーク' (Mark). There are four prescriptions listed, each with its own administration details and a '用法コメント' (Usage Comment) field. On the right side, a red-bordered pop-up window titled 'AIエージェント' (AI Agent) is visible. It contains a warning message: '疑義照会の可能性があります。' (There is a possibility of a consultation). The message provides specific details about a patient's condition and the need for a consultation. At the bottom of the pop-up, there are buttons for '転記' (Transcription), '詳細' (Details), '処方訂正' (Prescription Correction), and '算定' (Calculation).

処方箋入力時にAIエージェントが入力内容をチェック及びアドバイスする画面※5

- ※3 地域における健康管理の中核プラットフォームを担う保険薬局の支援を目的に、当社が2023年6月から販売開始したクラウドサービスの総称。第一弾としてクラウド版電子薬歴サービスを同時にサービスイン。
- ※4 クラウド版電子薬歴サービスのオプションサービスとして、2025年1月から販売開始したサービス。生成AIを活用したAIアシスタントが「AnyCOMPASS」の有する指導内容データベース、及び過去の指導実績から今回処方箋の情報と照らし合わせ、患者にあった指導内容をアドバイス。また、患者属性情報・患者基本確認情報・処方内容、及び患者と薬剤師との会話情報から、AIアシスタントがSOAP形式の薬歴を自動生成することで、薬歴記載業務の効率化を実現。
- ※5 画面は開発中のものにつき、実際の仕様と異なる場合があります。

## 今後の予定

「保険薬局向けオールインワンプラットフォーム」は、2026年度中のサービス提供開始を目指しています。また、本サービスのプロトタイプを、以下のイベントに参考出展します。

- ① 第6回 次世代薬局EXPO 東京展  
会期：2025年10月1日(水)～3日(金)  
会場：幕張メッセ
- ② 第58回 日本薬剤師会学術大会  
会期：2025年10月12日(日)～13日(月・祝)  
会場：国立京都国際会館
- ③ 第19回 日本薬局学会学術総会  
会期：2025年11月1日(土)～2日(日)  
会場：札幌コンベンションセンター

## 三菱電機デジタルイノベーションについて

会社名：三菱電機デジタルイノベーション株式会社

所在地：東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビル

設立：2025年4月1日

代表者：代表取締役 取締役社長 武田 聡

事業内容：情報システム及びITインフラに関する企画設計・開発・製作・販売、ソリューション・運用・保守サービスの提供、三菱電機グループ向けDX・ITシステム/セキュリティー施策の推進及びITサービスの提供

URL：<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/medigital/>

## mediLabについて

会社名：株式会社mediLab

所在地：東京都新宿区四谷1-2-5 ヒグチビル5階

設立：2020年3月

代表者：代表取締役 CEO 松田 悠希

事業内容：東大発のヘルスケアAIベンチャー。調剤薬局及び医療施設に向けたAI、クラウドシステムの開発・運用。AIを活用した、調剤入力支援AI「まもる君」、薬歴らくらくAI「Kakeru君」等のサービスを展開。

URL：<https://medilab.co.jp/>

## 商標関連

AnyCOMPASS、Melphinは、三菱電機デジタルイノベーション株式会社の登録商標です。

AnI-Bot(えにぼっと)は、三菱電機デジタルイノベーション株式会社の登録商標出願中です。

## お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機デジタルイノベーション株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビル

<https://medigital.satori.site/contact/pr/>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機デジタルイノベーション株式会社

流通・ヘルスケア事業 次世代コミュニケーションサービスビジネスセンター

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2

E-mail：[Melphin\\_info@rj.MitsubishiElectric.co.jp](mailto:Melphin_info@rj.MitsubishiElectric.co.jp)